

地域活動情報

まち守る 一人ひとりが ヒーローだ 「暫金時七番隊 (グリーンヒル)」

【平成 22 年度 神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり奨励賞】受賞団体 南足柄市



“足柄山の金太郎”にちなんだ素敵な名前の自主防犯組織が活動をはじめたのは平成17年。南足柄市の新興住宅地域「グリーンヒル」の安全安心な環境を守るため、南足柄市の中で7番目に誕生しました。今回は、隊長の多田伸治さんをはじめとした5名の隊員のみなさんと4匹のワンちゃんから(?)日ごろの活動についてお話をおうかがいしました。

Q1 暫金時七番隊発足のきっかけを教えてください。

大雄山のふもとにあるグリーンヒルは自然豊かで見晴らしもよく、他の地域からも人がよく訪れるまちです。夏ともなれば夜景を見にきたり、親子連れでカブトムシを捕りにきたりね(笑)。そういう方達だけならばよいのですが、急カーブの坂道が多いため、県外からも暴走族がよく来ていたのです。不審者情報も多く、心配でした。そこで、警察や行政に任せきりにするのではなく、地域の力を合わせて防犯と交通安全に取り組もうと考えたのです。

Q2 具体的にどんな取り組みをされているのですか。

週一回の夜間パトロール(青パト)、わんわんパトロール、子どもの見守り活動などが主ですね。中でも、青パトにスピーカーを取り付けて、防犯アナウンスを流しながらの夜のパトロールは特長的だと思います。効果はすぐに表れ、今では暴走族はほとんど来なくなりましたし、不審者情報も激減しました。7年間で地域にもすっかり浸透し、あるご高齢の一人暮らしの方からは「夜に青パトがアナウンスを流してくれるととても安心で、その間にお風呂に入るようにしているんですよ。」というお声をいただいたほどです。その他にも、夜でもわざわざ家の外に出て来てパトロール中の隊員にあいさつをしてくださる方がいらっしゃるなど、とてもありがたく、嬉しいですね。地域の理解と協力が活動継続の原動力です。

Q3 活動中にこころがけていることはどんなことでしょうか。

まずは目立つこと、アピールすることですね。わんわんパトロールは、毎日朝夕隊員の誰かが必ずやることなので、活動を周囲にアピールするのにとても効果的です。また、3台ある青パトのうち一台はレッカー車なのでとても目立ちます。次にこころがけているのはあいさつをすることです。知っている方にも見慣れない方にも積極的に声をかけています。その点、犬は賢くて、見たことのない人はすぐに気づくんですね。そこでこちらからあいさつをして返事が返ってくるとやはり安心します。

Q4 今後の目標や課題を教えてください。

あいさつの話の続きになりますが、今では、グリーンヒルの小中学生のみなさんが、自発的に私たちにあいさつをしてくれるようになっています。それだけでなく、今では年に一回、大人と子どもと一緒に夕方のグリーンヒルを「とじまり用心・火の用心」と拍子木を鳴らしながらパトロールすることまでできるようになりました。あいさつには防犯力を高めると同時に、地域のつながりを強める効果もあると実感しています。新しい世代へと良い環境を引き継いでいくことは私たちの大きな目標と課題でもあります。こうした活動をきっかけに、子どもたちが地域に愛着を持ち、将来のグリーンヒルを担ってくれるようになると嬉しいですね。

「市民一人ひとりが郷土のヒーロー“暫金時”となって犯罪のない明るいまちに!」これが南足柄市の防犯事業スローガンです。今回取材させていただいた七番隊のみなさんも、誇りと情熱を持って地域の安全のために力を尽くす、まさに郷土のヒーローでした。きっと今も、県内のいたるところで、ヒーローたちがまちを守っている、そのことに改めて気づかされ、感謝の念を新たにしました。

○ 平成23年度 地域防犯コミュニティ講座のご案内(横浜・川崎)

横浜地区・地域防犯コミュニティ講座

日時：平成23年12月8日(木) 14:00~16:30
場所：かながわ県民センター 4階 402会議室
テーマ：「身近な地域にある薬物乱用の現状」
講師：小森榮氏(弁護士・小森法律事務所)



川崎地区・地域防犯コミュニティ講座

日時：平成24年1月28日(土) 14:00~16:15
場所：高津市民館 大会議室 (溝口ノクティ2 12階)
テーマ：「子どもの安全教育と地域防犯」
講師：宮田美恵子氏(日本こどもの安全教育総合研究所・理事長)



みなさんで一緒に、地域の安全について考えてみませんか？
どちらも入場無料です。お気軽にご参加/お問い合わせください!

【くらし安全交通課HP】 <http://www.pref.kanagawa.jp/div/0222/>

犯罪のない安全・安心まちづくり情報誌

くらし安全通信

Vol. 40
平成23年11月発行

ホームページ
<http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f707/>

神奈川県あいさつ新運動
地域の安全・安心はあいさつから



目次

- ・振り込め詐欺 嚴重警戒!
(県内の振り込め詐欺被害発生状況)
- ・年末年始の防犯対策について
- ・「犯罪インフラ」をご存知ですか?
~知らず知らずのうちに犯罪に巻き込まれないために~
- ・神奈川の交通安全
- ・二輪車(オートバイ)の事故を減らそう!
- ・神奈川県建設協会の防犯活動紹介
- ・地域活動情報
- ・まち守る 一人ひとりが ヒーローだ
南足柄市「暫金時七番隊(グリーンヒル)」
【平成22年度 神奈川県犯罪のない安全・安心まちづくり奨励賞】受賞団体

神奈川県 安全防災局 安全安心部 くらし安全交通課 電話：045(210)1111 (内線 3520・3552) FAX：045(210)8953

振り込め詐欺に、アバヨ!!



柳沢慎吾さん

「自分は絶対大丈夫」
なんて思っていないかい?
詐欺師はそのココロの
スキをついてくるんだぜ!

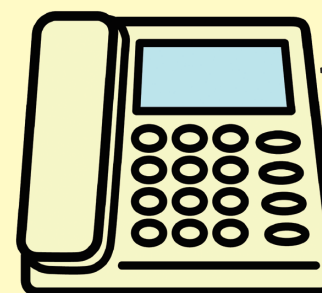
電話でお金の話が出たら、
それは詐欺だ!!
すぐに警察に連絡して、
振り込め詐欺に、アバヨ!!

嚴重警戒!県内の振り込め詐欺被害発生状況

平成23年1月~9月末までの本県における振り込め詐欺認知状況は、**認知件数が691件(前年同期比+147件)**、**被害金額は約15億2,100万円(+8億2,300万円)**と、昨年度と比べ急激に増加しており、嚴重な警戒が必要です。

防犯の工夫 はじめよう。

家の電話を常に留守番電話にしておき、相手が確認できたら電話に出るようにしましょう。振り込め詐欺の犯人は声を録音されることを嫌がります。また、電話に出るまでの時間をおくことで、万が一詐欺の電話がかかってきても落ち着いて対処することができるなど、振り込め詐欺対策として効果的です。

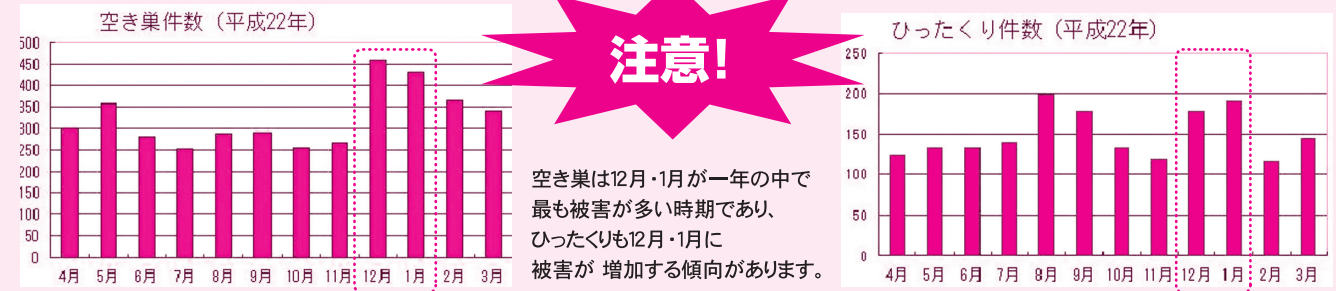


※留守電メッセージの例※

- ・『ご用件の方は、お名前とご用件をどうぞ。身内の方は合言葉をどうぞ。確認ができなければ、電話には出ません。』
- ・『振り込め詐欺対策として、お名前とご用件を確認しています。不審な電話はすぐに警察に通報します。』

年末年始・空き巣やひったくりに注意!

人の動きが慌ただしくなる年の暮れは、何かと気ぜわしく犯罪が起こりやすい時期です。特に年末年始は金融機関が休みになるため、いつもより多目に現金を用意される方も多しはず。しかし、そんなあなたのふところを、「スキあらば」と狙っている悪いヤツらもいるのです。「自分は大丈夫だろう」と油断せず、「自分も狙われているかもしれない」と気を引き締めて、年末年始の防犯対策を行ってください。



注意!

空き巣は12月・1月が一年の中で最も被害が多い時期であり、ひったくりも12月・1月に被害が増加する傾向があります。

空き巣対策

- ・ しっかり戸締り、掃き出し窓にはツーロック!
- ・ 長期間留守にするときは新聞をとめる!

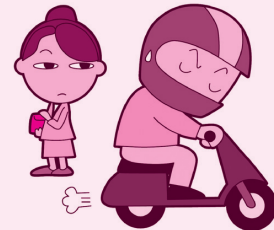


ひったくり対策

- ・ カバンは車道と反対側に持つ!
- ・ 自転車の前カゴには防犯ネット!
- (なければ新聞や雑誌でもOK!)



- ・ ご近所同士声を掛け合い、見知らぬ人にもあいさつを!
- (空き巣の犯人は住民から声をかけられると犯行をあきらめる傾向があります。)



- ・ 時折後ろを振り返る!
- (犯人は顔を見られることを嫌がります。今日からあなたも「見返り美人」!)

「振り込め詐欺」知らず知らずのうち、巻き込まれないよう注意しましょう!

「あなたの名義で契約した携帯電話を高く買います。」
「あなた名義の銀行口座を高く買います。」

甘い言葉にのってしまおう...



振り込め詐欺の道具として使われます!

(インターネットや街頭の張り紙などで)
「簡単に大金を稼げるアルバイトをしませんか?」
「銀行からお金を下ろすだけで報酬をお支払いします。」
お金につられて応募すると...



振り込め詐欺の共犯になってしまいます!

「あなたの学生時代の同窓生名簿をゆずってください。」
「町内会の他の方の電話番号も教えてください。」

個人情報教えてしまうと...



振り込め詐欺に利用されます!

『犯罪インフラ』をご存じですか?

※「犯罪インフラ」とは、インターネット上での闇就職サイトや他人名義の携帯電話など、「犯罪を支えている仕組み」や「犯罪に利用されている物」のことをいいます。不審な情報がありましたら、ぜひ、最寄りの警察署あるいは下記ホットラインまでお知らせください。

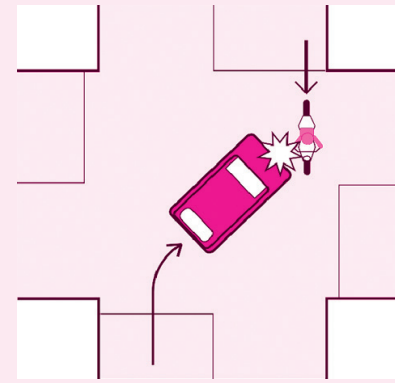
**犯罪インフラ対策ホットライン
045-681-1274**



神奈川の交通安全

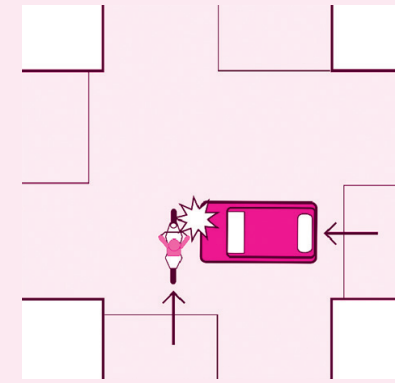
神奈川県の二輪車事故の特徴

二輪車(オートバイ)の事故を減らそう!!



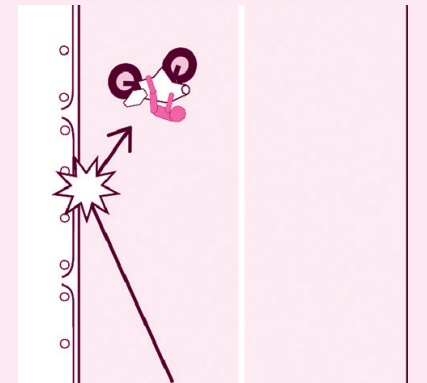
右折 × 直進

二輪車の関係する事故の約2割は右折 × 直進の事故です。交差点では、**対向車の無理な右折や、死角による発見の遅れ**といった危険が潜んでいるため、十分な注意が必要です。



出合いがしら

二輪車の関係する事故の約2割は交差点での出合い頭の事故です。見通しの悪い交差点に進入する際には、**一時停止をした上で、左右を良く確認**しましょう。



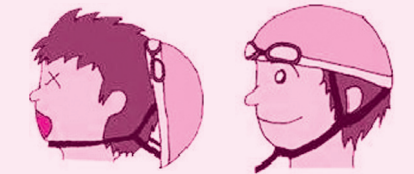
単独事故

二輪車の単独事故は、重大事故につながります。その原因は、**スピードの出し過ぎ**などの無謀運転によるものが多く、縁石やガードレールに衝突するといった事故が目立ちます。

スピードの出し過ぎに注意し、ヘルメットを正しくかぶりましょう。



二輪車事故の原因の多くが、スピードの出し過ぎによるものです。無謀な運転や無理なすり抜けはしないようにしましょう。道路形状や天候、状況を考慮し、**「大丈夫だろう」と思い込まず「危ないかもしれない」と危険を予測した運転を**しましょう。



ヘルメットはあごひもを締め、ぴったりとかぶらなければ、事故に遭った時ヘルメットが外れ、軽傷で済むものが大事故になりかねません。ヘルメットは正しくかぶりましょう。

運転に ゆとり やさしさ 思いやり

心と時間にゆとりを持つため、計画に30分は余裕を持たせましょう

私たちが協力します・神奈川の安全安心まちづくり

私たちの町の住まいと暮らしを支える不動産屋さん。誰も一度はお世話になったことがあることと思いますが、県内の不動産屋さん(宅地建物取引業免許業者)の8割・約6900社が加盟している、社団法人神奈川県宅地建物取引業協会(略称・神奈川県宅建協会)では、神奈川県警と「地域安全に関する協定」を締結して、地域に根ざした防犯活動にも取り組んでいます。今回は、神奈川宅建協会さんの「安全・安心のまちづくり」に向けた取り組みについてお話を伺いました。



神奈川県宅建協会のみなさん
横浜・関内にあるオフィスにて

「現在、県内約1500台の営業車が「防犯パトロール実施中」のステッカーを貼って運転をしています。その他にも、月極駐車場やアパートのエントランス、ゴミ置き場のダストボックスなどにも、目立つ防犯のポスターを掲示しています。毎年数件空き巣の被害があったマンションのエントランスにポスターを掲示したところ、それ以降の被害がゼロになるなど、着実に地域の安全と防犯意識の向上に寄与できていると思います。」(岡田日出則 広報委員会委員長; 写真中央)

「私たちは、事業者である前に神奈川県人です。私たちは常に、神奈川がどこよりも住みやすい安全なまちであってほしいと願っています。だれでも安心して住むことのできるまちをつくることによって、おのずと人が集まり、私たちの仕事が成り立っていくのだと考えています。これからも、地域社会に貢献してまいりますので、力を合わせて共に安全で安心な神奈川県をつくっていきましょう!」(和氣猛仁 会長; 写真右)